

新年度までに特別支援教室に改修

従来 何とか2学期までに2教室

4月 対象教室の決定(所管課)

新年度になって各校からの要求に基づき決定
予算枠の制約から**年2教室程度**

4~5月 現地確認・設計(営繕課)

営繕課と所管課が現地確認し営繕課が
短期間で設計 営繕課の負担感が強い

6~7月 工事入札・契約(契約課)

工事の一般競争入札に付し夏休みまでに契約
一度不調になると再入札に付する期間がない

7~8月 夏休み中に施工

2学期に間に合うように夏休み中に施工
年2校程度でも何とか間に合わせていた状況

新たな課題

障害を持つ児童・生徒の増加

明石市の進める
みんなにやさしいまちづくり

従来対応できていなかった課題

1学期は普通教室等で
我慢してもらっている状況

予算枠の制約から
全ての要求に対応できず

包括 新年度までに27教室(R5)

12~2月 対象教室・改修内容の
決定(包括・所管課・学校)

可能性の高い教室から随時現場確認しその場
で簡易仕様(隣の特支教室と同様等)を決定

1~3月 見積・施工者決定(包括)

簡易仕様+包括受託者の現場説明で見積・施
工者決定 可能な教室は春休み前に施工

3~4月 春休み中に施工

春休み前に不可能だった教室は春休みに施工
現場合わせの変更は随時対応
施工者確保と施工管理の苦労はある

必要に応じて補正予算対応も

これまでの工事設計より包括の現場合わせの修繕が実情に合っている

新年度までに特支改修(会議室→特支教室)



BEFORE

AFTER

協力会社施工

- ・1/6連絡受付
- ・2/15見積依頼
- ・4/7作業完了

606,100円

(内訳)

床面工101,000円

カーテン取付工
93,000円

黒板工190,000円

照明工 95,000円

運搬・諸経費
72,000円

消費税 55,100円

普通教室仕様(会議室) ⇒ 特別支援教室に

床面はタイルカーペット仕上げ(教室後ろ半分の2/3程度)、着替室新設(防災カーテンでタイルカーペット部分で2m×2.5m程度)、既設黒板にホワイトボードシートを貼布、照明2台増設(配置不十分、弱視対応)、春休み施工

新年度までに特支改修(半面使用可能に)



協力会社施工

- ・1/6連絡受付
- ・2/15見積依頼
- ・4/4作業完了

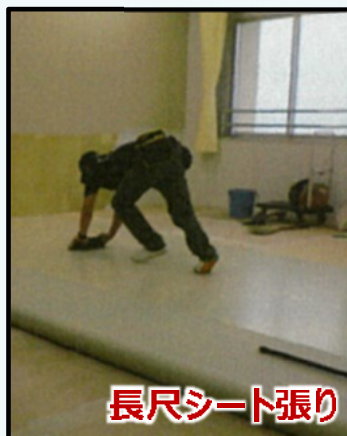
1,815,000円

(内訳)

撤去工 52,000円
内装工 312,105円
家具工 810,300円
電気設備工 70,000円
追加工 100,000円
廃棄物運搬処分 50,500円
資材運搬 103,595円
諸経費 152,000円
消費税 165,800円

特別支援教室 ⇒ カーテンで仕切り半面使用が可能な特別支援教室に
黒板・照明・空調・床面は既設のまま、着替室は既設を撤去し廊下側中央部に新設、
背面棚は廊下に移設、撤去部にホワイトボード新設、ロッカー2セット新設、春休み施工

新年度までに特支改修(PC教室→普通教室)



OAフロアのPC教室 ⇒ 普通教室+半教室に改修

照明回路・空調リモコンの分離、床面レベル調整・長尺シート仕上げ、簡易間仕切り(防音型・天井まで)の新設、壁面クロス張り、廊下側金属製建具取替(出入口1・窓1)、金属製背面棚・掃除用具入れ新設、ブラインド撤去・カーテン新設、上下式ホワイトボード撤去・湾曲式黒板新設、3学期中の施工可能

協力会社施工

- ・1/6連絡受付
- ・2/20見積依頼
- ・4/3作業完了

7,040,440円

(内訳)

PC輸送 245,000円

解体工 663,000円

造作工1,718,000円

黒板・棚等

709,500円

間仕切り772,000円

電気工 166,920円

内装工 809,100円

追加工 200,400円

諸経費1,166,480円

消費税 640,040円

小学校での全停電トラブル①



【概要】

電力会社からの引込点から高圧受電設備までの高圧ケーブル（オレンジ色の点線部・約80m程度）で地絡事故が発生。

小学校全体が停電する事態に！

- 小学校内の**すべての電気が使えない**状況と包括に連絡が入る(12/4午後)
- **すぐに電気主任者・受託者・包括で現地確認を実施**
- **高圧ケーブルの不具合 ⇒ 水トリ現象（2016年製）**
- **全国的にケーブル不足のため、仮設発電機による対応も検討**
- **ケーブルメーカーより、高圧ケーブルを提供してもらえるように調整**

小学校での全停電トラブル②



12/5 9時に高圧ケーブル到着



高圧ケーブルの入替作業前



高圧ケーブルの入替作業中



撤去したケーブルはメーカーで調査



同日 16時頃 作業完了



小学校に電気がもどる！（1日で復旧）

小学校での全停電トラブル③

このトラブルを従来方法で対応してたら…

- 事務職だけの体制だと、原因の究明に時間を要したかも？
- 原因がわかって、修繕の仕様書作成に時間を要するかも？
- 修繕の予算はある？ 補正にしても、予算がないと…。
- 施工業者が決まっても、そこから材料発注に時間を要するかも？
- 修繕完了までの間の電気はどうする？



1日で復旧できたのは、おおくの**ラッキー**が重なったこともあるけど、
修繕発注の**スピード感**が大きい！

そして 受託者と地元事業者の**連携力**のたまもの！！

みんなで考えれば「**打開策**」はどこかにあるもの。